

札幌市議会議員

池田ゆみ

2025年2月号

市政事務所だより



【発行】日本共産党 池田ゆみ市政事務所 〒062-0904 豊平区豊平4条10丁目2-13高木ビル1階
【HP】 <http://www.yumi-ikeda.com/> 【電話】 818-8367 【FAX】 818-8368

各種手数料、施設使用料値上げに反対 第4回定例市議会

第4回定例市議会（11月28日～12月11日）には、新年度からの各種手数料、施設使用料などの値上げが提案されました。日本共産党市議団は、市民のくらしが苦しくなっているもとで、これ以上の負担を求めるべきではないとして反対しました。

平均11・5% 総額7億円

今回の値上げは、平均約11・5%、総額7億円もの市民負担増をもたらすものです。中でも、老人福祉センターの浴室利用料は25%、放課後児童クラブの延長保育料は15%と、福祉や子育て支援にかかわる利用料も大幅な値上げとなっています。

敬老パスの存続と拡充を

討論で党市議団は、札幌ドーム使用料の値上げは、今後の活用促進と矛盾することや、施設利用料の値上げが利用料

敬老パスについては、当面存続させるとされたものの、対象年齢の75才への引き上げ、利用者による5割の負担、上限額4万円など、大幅な改悪となっています。また、5年後を目途に「所要の措置を講ずる」とされており、廃止の懸念もあります。

現行制度の継続が大半

11月30日に開催された「市長と語る会」では、現行制度の継続を求める声が大半でした。現役世代の負担を強調する市長に対しては、「私たちが一生懸命働いてきて現在の札幌がある。世代間の分断を

池田市議は、街頭での市政報告で敬老パスについて、「市民の納得が得られないのに強行することは許されない。高齢者にとって敬老パスは生活の一部となっている。こうした制度は守りぬいていきたい」と語るとともに、敬老パスの存続とタクシーやJRなどへの拡充を求める署名を訴えました。



街頭で市政報告を行う池田市議

ある健康アプリの両方の事業を行うおうとすることに無理がある。健康アプリは敬老パスとは分けて提案すべき

ている現状において、行政の役割として市民にこれ以上の負担を求めるべきではない」として値上げに反対しました。市内の宿泊者から宿泊税を徴収する「札幌市宿泊条例」についても「宿泊税の使い道は不透明であり、税の徴収事務を担う宿泊事業者をはじめ、関係者の理解がないもとで条例を制定すべきでない」として反対しました。

「札幌敬老パスを守る連絡会」は12月25日秋元市長宛に、

新年度予算142項目要望

新年度の予算編成に向け、日本共産党市議団は11月25日秋元市長に142項目に渡る予算要望を提出しました。要望では、不急の都心アクセ



秋元市長に要望書を手渡す池田市議



バス問題で質問する池田市議

池田市議は「公共交通

「敬老パスの存続と拡充を

バス事業者への財政支援を

赤字補填だけでは運転士の

月寒体育館は建設後53年

月寒体育館は現地での建て替えを

益を大きく改善する見通し



豊平区交渉(懇談)の様子

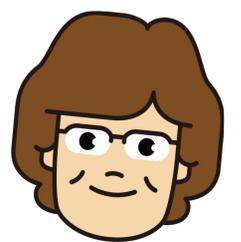
低コスト 耐震工法

給食費の無償化や小中学生の

給食費無償化、通学路の安全対策など 57項目について豊平区交渉(懇談)

は国が財政負担をして支え

こんにちは! 池田ゆみです



昨年、「敬老パス制度の存続

この論調は、国政においても盛

通学路の安全対策については、

お困りごとは池田ゆみ市政事務所へ

物価高騰で家賃が払えない、学費が払えない、税金、保険料の減免ができないか、介護を受けたいが

池田ゆみ市政事務所 (36号線きたえーるに入る角)

無料の法律相談会も毎月第3木曜日午後2時から

でもそも社会保障は、世代間で